

自然を残すには？



愛媛県には、海や山など

たくさんの美しい自然があります。一方で、たくさんの生きものが絶滅の危機にさらされています。今ある自然や生きものを守るために、わたしたちに何ができるか、考えてみましょう。



愛媛の自然

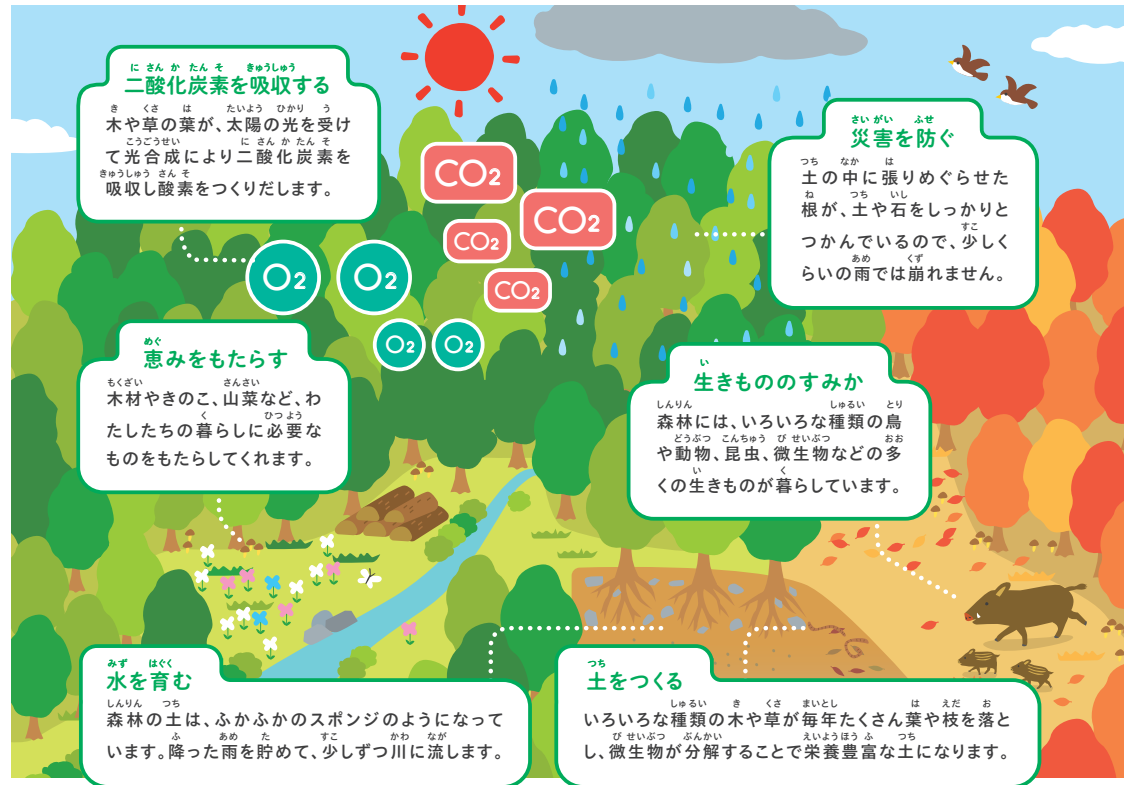
- 自然が豊かで、海や山、川などにたくさんの動物や植物が生息している
- 県の北側は瀬戸内海に面しており、西側の佐田岬半島から南の宇和海沿岸は入り江の多いリアス式海岸
- 県の南側は四国山地や雄大な四国カルストが広がっている
- 西日本一の標高を誇る石鎚山(1,982m)をはじめ多くの山々がある
- 一級河川の重信川や肱川をはじめ、多くの河川がある



森のはたらき



愛媛県の面積の70パーセントは森林です。森林は資源となる木を育み、水を貯え、山崩れなどの災害から守る役割があります。また、木は成長する過程でたくさんの二酸化炭素を吸収するので、地球温暖化防止にも役立っています。



愛媛県の取り組み

- 森林環境税
- 森をつくる活動
- 木をつかう活動
- 森とくらす活動

愛媛県では、平成17年度から森林環境税を活用し、3つの活動を通じて森林を守り、森とのふれあいを推進しています。